

治療・気になる身体症状に関する相談

(急を要するものを除く)

- 病気の詳しい説明や治療方法、必要な検査についてなど
- 検査データ、薬の説明など
- 何料を受診すべきか



メンタルヘルスの相談

- 対人関係の悩み
- 職場や子育てに関するストレス
- 気分障害・不安障害・摂食障害・不眠など



なやみ きゅうきゅうゼロ

0120-783-990

いたみ健康・医療相談ダイヤル24

看護師・保健師・医師などが24時間・年中無休体制でご相談に応じ、わかりやすくアドバイスします。

通話料
相談料
無料

電話がつながったら、名前(匿名可)・住所・年齢を教えてください。
プライバシーは厳守されます。
相談内容により返答が翌日になることや希望に添えない場合があります。

伊丹市マスコット ヒコまる



出産・育児相談

出産についての相談

- 妊娠中の各種相談(食事・生活・運動ほか)



育児についての相談

- 誤飲や転倒した時などの応急処置について
- 月齢に合わせた授乳、離乳食、おやつとの与え方、回数など
- トイレトレーニングの時期や方法、おねしょについて

介護相談

- 介護方法について(床ずれ予防・排泄・食事・体位転換・寝衣交換・寝衣調整など)



伊丹市

伊丹市民の方のみ利用できます。

伊丹市立保健センター
TEL: 072-784-8080

itami

急な病気やケガ...

病院に
行ったほうがいい



迷ったら...



どうしよう...



救急車を
呼ぶべき

救急医療相談・医療機関案内ダイヤル

24時間
365日対応

救急安心センターひょうご

シャープ ナナ イチ イチ キュー

#7119

救急車を呼ぶべきか迷った時や、どの医療機関をいつ受診すればよいかわからない時に、24時間いつでも相談を受け付ける短縮ダイヤルです。

直通ダイヤル 078-331-7119

※IP電話及び市外局番が06または072の固定電話からは、直通ダイヤルにおかけください。



©兵庫県2007

救急医療相談

緊急性や受診の必要性についてアドバイス

医療機関案内

受診可能な医療機関の案内

救急安心センターひょうご運営委員会(構成:兵庫県と県内全ての市町)

伊丹市消防局救急課
TEL: 072-783-0322

※この印刷物は6000部作成し、印刷経費は1部あたり7.15円のコストがかかっています。

救急の適正利用について、ご協力をお願いいたします。

◆なるべく医療機関の通常の診療時間内に受診しましょう。救急は限られた医療スタッフで運営されており、必ずしも専門医がいるとは限りません。

◆日頃から何でも相談できる「かかりつけ医」「かかりつけ歯科医」「かかりつけ薬剤師」を持ち、早めの受診を心がけましょう。



どんな時にどこへ電話すればいいの？

緊急

- 意識がない
- 呼吸や脈が不規則または停止している
- 多量の出血がある
- 突然の激しい痛みなど

迷ったら

- 救急車を呼ぶべきか迷ったとき
- どこの医療機関を受診したらいいか
- 病気やケガに対する応急手当の方法



相談

出産育児

- 妊娠中の食事・生活・運動などの相談
- 子どもの月齢に合わせた食事などの相談



メンタルヘルス

- 気分障害・不眠などの相談
- 職場や子育てに関するストレスなどの相談

介護

- 介護方法についての相談

治療

- 検査データ、薬の説明
- 病気の治療法や必要な検査などの相談



その他の相談機関

兵庫県いのちと心のサポートダイヤル ☎ 078-382-3566

平日／18:00～翌8:30 土日祝日：24時間

心の健康状態を中心に、広く自殺予防につながるようご相談に応じます。

よりそいホットライン ☎ 0120-279-338

毎日24時間

どんな方のどんな悩みでも受け付けます（例：学校・人間関係の悩み、ドメスティックバイオレンスの被害などの相談、性別や同性愛に関わること、死にたいほどつらい気持ちの相談など）。※音声ガイダンスに従って、相談したいことを選んでください。

尼崎市・伊丹市消防指令センター 24時間受付

☎ 119



指令員の問いかけに、あわてず、ゆっくり答えてください。

救急安心センターひょうご 24時間受付

☎ #7119 固定電話からは、直通ダイヤル 078-331-7119へ。

医療機関案内

▶緊急性が高くない場合

受診できる医療機関を案内します。

救急医療相談

相談員（看護師や救急救命士など）が対応し、緊急性などについて判断します。

▶緊急性が高い場合

転送

いたみ健康・医療相談ダイヤル24 24時間受付

☎ 0120-783-990

看護師・保健師などが相談に応じ、わかりやすくアドバイスします。

※この印刷物は6000部作成し、印刷経費は1部あたり7.15円のコストがかかっています。